

2025年8月 薬事審議会 結果

南古谷病院 薬剤科

1. 新規採用品目

1) ユリス錠 1mg (42.4 円/錠)

採用区分	院外のみ (0.5mg 錠は既に採用中)
効能効果	痛風、高尿酸血症
用法用量	通常、成人にはドチヌラドとして1日 0.5mg より開始し、1日 1回経口投与する。その後は血中尿酸値を確認しながら必要に応じて徐々に増量する。維持量は通常1日 1回 2mg で、患者の状態に応じて適宜増減するが、最大投与量は1日 1回 4mg とする。

2) リパクレオン顆粒分包 300mg (56.4 円/包)

採用区分	臨時：院内のみ (該当患者入院中のみ)
効能効果	膵外分泌機能不全における膵消化酵素の補充
用法用量	パンクレリパーゼとして1回 600mg (2包) を1日 3回、食直後に経口投与する。なお、患者の状態に応じて、適宜増減する。

2. 採用削除および変更

【採用削除】

<院内>

1) マンニトール S 注射液 300mL (脳圧降下・浸透圧利尿剤)

8月をもって採用削除。代替品：グリセオール注 200mL

2) ブロムヘキシシン塩酸塩注射液 4mg (気道粘液溶解剤) ※在庫消尽済み。

<<院外>>

1) ミノサイクリン塩酸塩錠 50mg 「サワイ」(テトラサイクリン系抗生物質)

→ 後発品は「トーワ」のマスタに統一

2) ランソプラゾール (各製剤の統一のため)

- ランソプラゾールカプセル 30mg 「トーワ」
- ランソプラゾール OD 錠 15mg 「トーワ」
- ランソプラゾール OD 錠 30mg 「トーワ」

→ マスタ削除(先発に切り替わるよう設定)

後発は AG (武田テバ) 採用

【採用変更】

≪院外≫

- 1) アモバン錠 10mg (販売中止) (睡眠導入剤)
 - ゾピクロン錠 10mg 「サワイ」またはエズソピクロン錠
- 2) アモバン錠 7.5mg (販売中止) (睡眠導入剤)
 - ゾピクロン錠 7.5mg 「サワイ」またはエズゾピクロン錠

***アモバンとルネスタ (エズゾピクロン) の換算比について**

日本精神科評価尺度研究会：向精神薬の等価換算表(2022 年度版)を参考

アモバン (ゾピクロン) 7.5mg ≒ ルネスタ (エズゾピクロン) 2.5mg

※ 成人は1日 3mg、高齢者は1日 2mg を超えないこと。

≪院内≫

- 1) リンラキサー錠 250mg (筋緊張性疼痛疾患治療剤)
 - クロルフェネシンカバミン酸エステル錠 250mg 「ツルハラ」
 - 後発品へ切り替え
- 2) プラリア皮下注 60mg シリンジ 1mL(ヒト型抗 RANKL モノクローナル抗体製剤)
 - プラリア HI 皮下注 60mg シリンジ 0,5mL
 - 同一薬価かつ、注射時の患者の負担軽減のため。

1mL 製剤	0.5mL 製剤
 <p>※水色は背景色です</p>	

- 3) YD ソリター-T1 号輸液 500mL (販売中止) (開始液)
 - ソリター-T1 号輸液 500mL ※先発医薬品

YD ソリター-T1 号輸液	ソリター-T1 号輸液
	

4) YD ソリターT3号輸液 500mL (販売中止) (維持液)

→ ソリターT3号輸液 500mL ※先発医薬品

YD ソリターT3号輸液	ソリターT3号輸液
	

5) ベバシズマブ BS 点滴静注 100mg 「第一三共」、同 400mg

(抗悪性腫瘍剤/抗 VEGF ヒト化モノクローナル抗体)

→ ベバシズマブ BS 点滴静注 100mg 「CTNK」、同 400mg

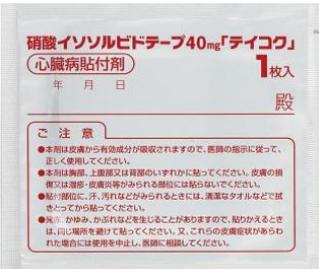
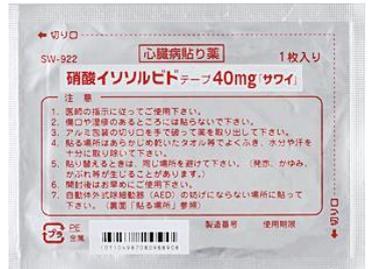
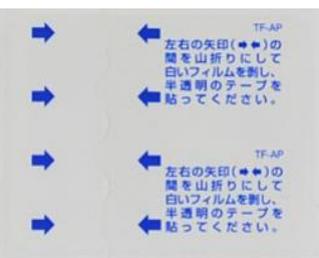
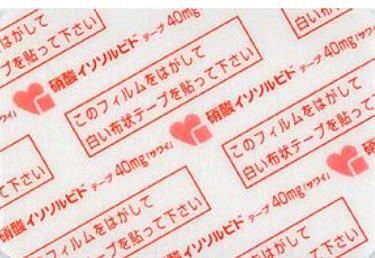
(※用時発注)

6) アスコルビン酸注射液 500mg 「トーワ」/2mL (ビタミン C 製剤)

→ アスコルビン酸注 500mgPB 「日新」/5mL

7) 硝酸イソソルビドテープ 40mg 「テイコク」(狭心症治療薬)

→ 硝酸イソソルビドテープ 40mg 「サワイ」

	「テイコク」	「サワイ」
薬袋		
薬剤		

以上